

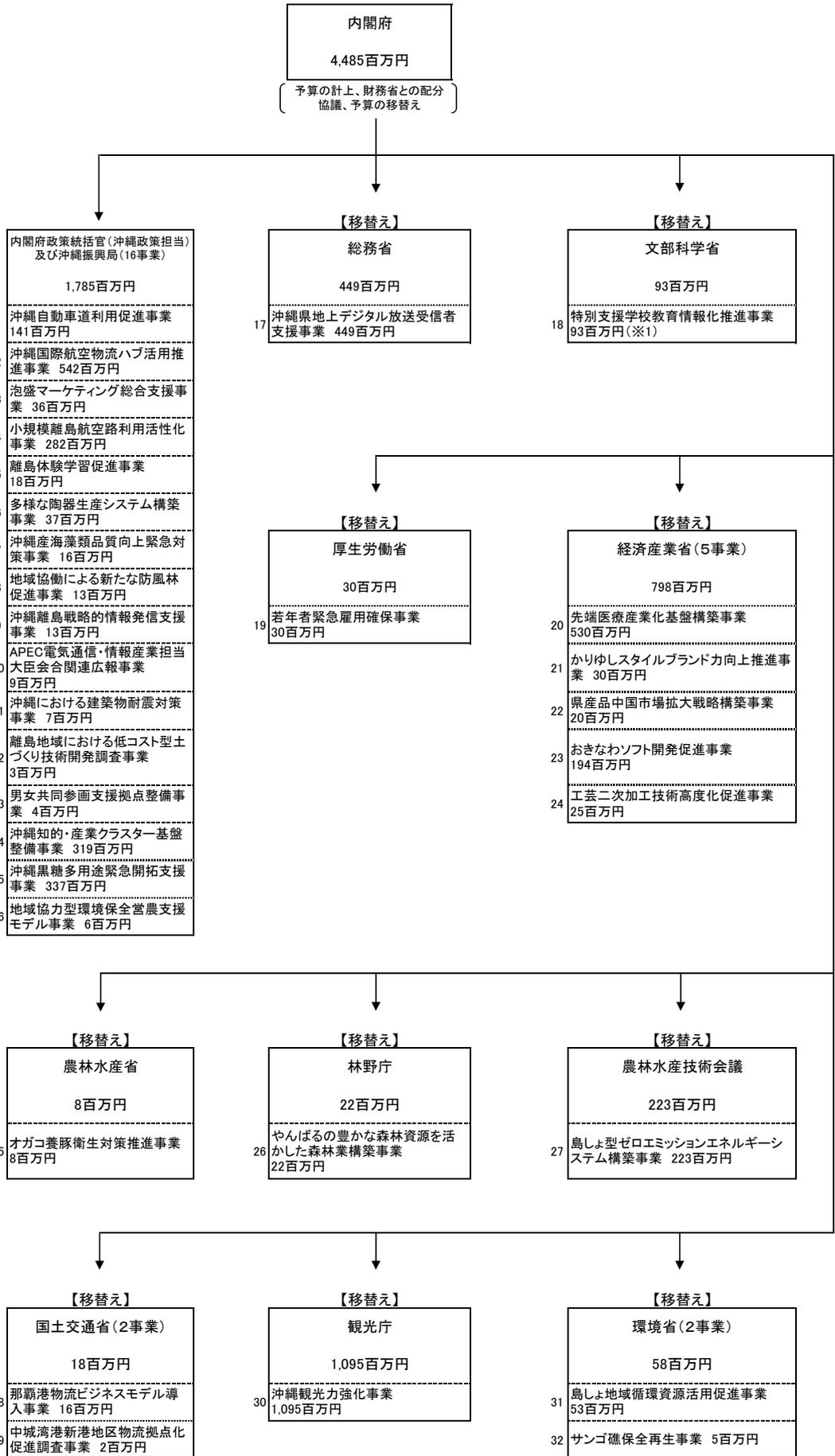
平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄特別振興対策調整に必要な経費		担当部局	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度～		担当課室	参事官(企画担当)		参事官 馬場竹次郎	
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「沖縄振興計画」(平成14年7月策定)に盛り込まれた諸施策の機動的な実施を図るために必要な特別振興対策の総合調整費と位置付けられ、同計画に沿った事業を実施することにより、沖縄の振興を図ることを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>沖縄県が地域経済として自立し、県民の生活の向上に資するとともに、我が国経済社会の発展に寄与する地域として整備される各般の施策に配分を行うこととしており、観光、情報通信、農林水産業などの産業振興や雇用対策、人材育成などの諸施策を行うための沖縄県等に対する補助金。</p> <p>内閣府にて予算を一括計上しており、内閣府自身が実施するものを除き、担当省庁に予算を移し替えて事業を実施している。また、内閣府においては、効果的で円滑な事業の執行が図られるよう沖縄県からの要望事業の取りまとめ、事業実施省庁及び財政当局との予算の配分や移し替え等の諸調整を行っている。</p> <p>新規事業を対象としており、年度途中の諸情勢に応じ、沖縄県知事からの具体的要望に基づいて機動的・弾力的に配分される。当初予算においては、目未定経費として計上されている。</p> <p>補助率8/10</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	2,440	2,260	5,690	2,920	2,807
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	98	0	△ 96	96	
		計	2,538	2,260	5,594	3,016	2,807
	執行額	2,378	1,773	4,485			
執行率 (%)	94%	78%	80%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	特別調整費においては、個別事業ごとに成果を測定している。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施(配分)事業数 (平成22年度は32事業)		活動実績 (当初見込み)	件	27	26	32 () ()
単位当たりコスト	140(百万円/1件当たり)		算出根拠	執行総額(4,485百万円)/事業数(32件)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>沖縄県からの具体的な要望を基本として、沖縄県が抱える固有の課題や問題の解決に資する施策について、機動的・弾力的な執行に努めているところである。 今後とも、引き続き、その時々状況に応じて効果的な執行に努めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>関係機関と連携し、機動的・弾力的な執行に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



※詳細は個別のレビューシートのとおり

(※1)東日本大震災の影響により93百万円全額翌年度繰越